

大学院学位論文・作品審査基準について

大学院各課程における学位論文・作品については、以下の基準を参考の上、審査するものとする。

1. 論文審査

<博士前期・後期課程共通>

- ①研究テーマ設定の適切性
- ②先行研究の明示と研究テーマとの関連性
- ③研究方法・プロセスの具体性（分析の枠組）
- ④情報の処理・分析・解釈の十分さ
- ⑤結論に至るまでの論理性
- ⑥社会貢献可能性
- ⑦研究に関する倫理性

<博士後期課程>

- ⑧新規性、独創性、応用可能性など、当該分野の研究を発展させるに足る知見・学術的価値
- ⑨国際通用性
- ⑩自立した研究者としての能力・学識

2. 作品審査

<博士前期・後期課程共通>

- ①制作テーマ設定の適切性
- ②制作テーマに即した構成、表現方法
- ③段階的な思考
- ④独自の視点・世界観
- ⑤学外に通用する水準の完成度
- ⑥社会貢献可能性

<博士後期課程>

- ⑦新規性、独創性、応用可能性など、当該分野の研究を発展させるに足る知見・芸術的価値
- ⑧国際通用性
- ⑨自立した制作者としての能力・学識